

浜松湖西豊橋道路 都市計画原案に関する補完説明会

1. 日 時 令和8年1月26日（月） 18時00分～19時20分

2. 会 場 梅田コミュニティセンター

3. 出席者 湖西市 都市整備部 都市政策課
産業部 産業振興課

4. 内 容

1) あいさつ

2) 都市計画原案に関する説明

i 湖西市のまちづくり

ii 都市計画の手続き

iii 浜松湖西豊橋道路の概要

iv 浜松湖西豊橋道路の都市計画について

3) 質疑応答

<要旨>

質問等	回答
以前はもっと山の方を通ると聞いていたが、なぜこのルートになったのか。	これまでルートは公表されていないため真偽は不明です。原案ルートについては、影響が極力少ないところを選んだと聞いています。
図面は誰が作成したのか。	概略設計は国土交通省が実施しました。
設計について、市は意見は言ったのか。	市は意見を言っていないです。
豊橋市では反対運動を止めた聞いた。ルートはすでに決定していて変更できないからではないのか。	ルートはまだ決定はしていませんが、国はこれが最善だと認識しています。
ルートは要望して変えられるのか。	先日の市政報告会で、市長は「ルートの変更は働きかけないが、法面や道路構造などについては、今後事業者と協議をしていきたい」と述べています。
摩利支天から梅田コミュニティセンターまでのルートは。	トキワマンサクの駐車場あたりで太田中原線を橋で越え、西に進んで「きらきら保育園」の手前でまた太田中原線を橋で越えて梅田の方へ入ってくる計画です。
きらきら保育園の裏は嵩上か橋梁か。高さはどのくらいとなるか。	盛土（嵩上）構造です。道路の北側は7～8m、南側は12～13m程度と見込まれます。
コミュニティセンターから北側を見ると	お見込みのとおりです。

12～13mの壁ができて、その上を車が多く通過すると言うことか。	
祭りの山車が通るが、コミュニティセンターやお宮の前の道はどうなるか。	現道の機能を損なわないようボックスで抜くなどの協議を行っていきます。懸念事項があれば事前に教えてください。
公聴会で意見を述べるにはどのようにしたらよいか。個人での公述も可能か。	事前に公述の申し出が必要となります。受付は県庁以外に市役所でも受け付けます。個人での公述も可能です。
地権者であるが、公聴会を優先的に傍聴させてもらえるか。	傍聴は定員 80 名程度の先着順を予定しています。
県道沿いの旧肉屋の向かいにみかん畑を持っているが、用地交渉に応じる気はない。道路建設には断固反対する。強制収用まで応じないつもりなので国にも伝えてほしい。	ご意見として承ります。
国は地図だけを見て図面を書いたのではないか。梅田地区に対して失礼。お寺とお宮の間を通すことは法源寺に対して失礼。地下道を通らないとお宮から山車が出せないのか。自治会だけでなく、氏子総代や檀家の意見も取りまとめてほしい。	ご意見として承ります。
工事のスケジュールは。	今の段階ではお示しできかねます。延長が異なるため参考となるが分かりませんが、国道 23 号バイパスは全長 60km を 50 年で、新東名は静岡県区間 200km を 20 年程度で整備しました。予算の掛け方によってスピードは変わりますが、都市計画の手続きだけでも 2～3 年、事業化後、測量・調査・設計等に最短でも 3 年は要すると思われます。 また、どの区間から工事を行うのかにもよるため、事業説明会で、事業者から示してもらいたいと考えています。
反対運動は効果があるのか。	反対意見によって「ルートを変えられるのか」との趣旨であれば、手続きの中で挙がってきた意見が、必要なもので合理的で

	あるならば、計画が変わる可能性もありますし、変わらない可能性もあります。反対運動の効果を一言で表すことは難しいと考えます。
県の自然公園になっているはずだが、条例等の制限はないのか。	各種法令の所管部署との事前協議は済んでいると聞いています。
嵩山に反響して遠くまで騒音が響かないか心配であるため、ICは多米峠の下あたりに作って、二川区間のトンネルまでトンネルで繋がれば良い。	県道や国道に繋げるように検討されており、交通安全・住宅対策の観点からも、なるべく早く生活道路と産業道路を分離させる必要があります。国道23号の豊橋東ICと新設ICを新規の構想道路で接続することによって、国道301号等の混雑解消も期待できることから、神座へのIC設置は適当と考えます。
意見は聞くが、ルートは変えないと言うことか。市政報告会でも、市長から「ルート変更を働きかけない」と表明されてがっかりした。自治会の取りまとめに期待する。	ご意見として承ります。
ルート変更について働きかけをしていないという市長の意向に変更はないか。	ないと聞いています。
市から国に働きかけて、ルート変更することは可能なのか。	市長の発言の背景として、今のルートは検討が行われた上で最適だという考えがあります。皆さんの意見を聞いて決めていくという手続きであるため、絶対に変わらないというものではありません。
公聴会には国や県は来ないのか。市役所だけなのか。	公聴会は県が開催します。 説明会の要望があれば、国や県とも調整します。市が地元の意見を聞き、国や県へ届けるという役割分担をしています。
そもそもこの道路は何のためにつくるのか。	次の4点を主な整備目的としています。 ・高速道路へのアクセス性向上による物流機能の向上と産業の活発化 ・緊急輸送路のリダンダンシー確保による災害時の応急活動や支援物資の輸送力の強化 ・交通分散による幹線道路の交通量減

	少・渋滞緩和や生活道路の安全確保 ・広域道路ネットワークの構築による広域交流の促進とにぎわいの創出
三ヶ日からずっとトンネルではダメなのか。産業のための道路であれば、市にとってもプラスになる事は理解できる。道路建設に反対はしないが、今の時代、トンネルの中にも JCT（IC）が作れるのではないか。いきなり図面を見せられて説明をされても、地権者は納得できない。	ご意見として承ります。
一般の人の感覚では、この道路は何のメリットがあるのかわからない。企業のメリットが市のメリットになる事はわかる。地権者にはどのようなデメリットがあるのかを説明してほしい。 先祖代々耕作を行ってきた農地も、水を引き、稲を植えるなどの苦労は買い取り価格に加味されない。 梅田地区として、この図面を受け入れてはいけな。我々の世代が受け入れた事実を次世代に残してはならない。	ご意見として承ります。
神座も梅田も、農地の中を道路が通ることとなるが、周辺を市街化区域とするのか。	現時点で具体的な計画はありませんが、道路周辺の土地利用については、今後地域の方と相談しながら検討していきたいと考えます。
IC もなく通過するだけの梅田で市街化区域編入は考えられない。神座に IC ができても梅田が市街化編入の対象になるのか。あまり期待させるような言い方はしないでほしい。	「IC 周辺」の枠組みの中で、どういう土地利用していくかを考えていきます。どこまでのエリアを対象とするのかは、今後の検討となります。
二川の岩屋観音の下はトンネルを通していいのか。	新聞等で、二川地区は反対運動をしたからルートが変わったと報道されていますが、国道 1 号と新幹線に影響がないよう 40 m くらい地下を掘る必要があり、そのためにこれだけの距離が必要だったと聞いています。二川のトンネル長は 4.7km で、ト

	ンネル長が 5km を超えると危険物車両は通行できなくなるため、なるべくトンネルの延長を 5km 以内に収める方針で設計されています。
トンネル延長が 5km を超えると言うが、湖西市区間が 6km 弱なのだから、IC を 1 カ所作れば 5km 未満のトンネルが可能ではないのか。	先の回答は二川のトンネルとつないだ場合を想定しての回答です。
二川のトンネルは、国道 1 号の西側の方が東側よりも延長が短い。先程の回答では納得できない。	ご意見として承ります。
道路種別 1 種 3 級とあるが、どれぐらいの交通量を見込んでいるのか。	1 日あたり 15,000 から 20,000 台です。参考に、国道 1 号浜名バイパス（湖西市区間）は 1 日あたり約 38,000 台です。